

# 四国中央市教育委員会会議録

	<p>平成30年四国中央市教育委員会第5回定例会会議録</p>
日 時	平成30年5月24日(木) 午後1時30分～
場 所	四国中央市本庁5階第1委員会室
委員定数	5名
出席委員	教育長 伊藤 茂、委員 篠原 祥子、委員 鈴木 千明、委員 東 誠、委員 篠原 理
欠席委員	なし
会議に出席した 公務員の職氏名	<p>教育管理部長 石川 寿一、教育指導部長 眞鍋 葵、 教育総務課長 森実 啓典、学校教育課長 品川 弘樹、 生涯学習課長 窪田 壮哲、文化・スポーツ振興課長 石川 正広、 教育総務課長補佐 鈴木 崇士、教育総務課主任 篠原 勇弥、 教育総務課 大西 祐実、教育総務課 戸田 浩史</p>
傍聴人	なし
日 程	<p>開会宣言 教育長挨拶</p> <p>日程第1 平成30年第4回定例会会議録の承認 日程第2 平成30年第5回定例会会議録署名人の指名 日程第3 諸般の報告 教育長より諸般の報告 各課長より事務報告 日程第4 議事 議案第14号 四国中央市図書館協議会委員の委嘱について 議案第15号 四国中央市交流センター運営協議会委員の委嘱について 議案第16号 四国中央市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について 議案第17号 四国中央市教科書採択委員会研究委員の委嘱について 日程第5 その他</p> <p>閉会宣言</p>
会議の概要	<p><b>開会</b></p> <p>午後1時30分 定刻になったので、平成30年第5回定例会を開会する。 なお、教育委員全員の出席を得られているので、本定例会の成立を確認する。開会にあたり、教育長よりご挨拶をお願いする。</p> <p><b>教育長挨拶</b></p> <p>前回の定例会は、川之江ふれあい交流センターでの開催であったが、今回は通常どおりの会場での開催である。これからも機会があれば、前回のような形での定例会を開催できればと思うので、ご意見ご要望等があればよろし</p>
事務局	
伊藤教育長	

# 四国中央市教育委員会会議録

	<p>く願います。</p> <p>学校訪問が5月14日より始まっている。教育委員の皆様におかれては、お忙しい中での訪問に感謝申し上げます。これまでに中学校1校、小学校7校、幼稚園3園の訪問を終えている。まだ、3分の2以上残っているが、引き続きよろしく願います。</p> <p>行事の関係では、4月29日に土居区民運動会が開催された。続いて、5月13日には三島、川之江の9地区で町民運動会が予定されていたが、天候の関係で、柴生、金田、上分、金生の4地区では開催されたものの、その他は中止、一部順延となった。天気予報で雨も予想されており、結局午前10時過ぎには雨となった。開催するかどうかそれぞれ難しい判断の下での運動会だったと思う。また、この27日の日曜日には、川之江町民綱引大会も予定されている。</p> <p>書道パフォーマンス甲子園の関係だが、先日、参加申込みが終了した。参加申込み総数が、これまでで最高の116校（前回105校）であった。また、初めて参加申込みいただいた学校については、19校（前回23校）であった。このような初参加校などもこれからどんどん本戦に出場するようになれば、今まで以上にフレッシュで活気ある大会になるのではないかと思うが、地元の学校も是非本選出場を勝ち取ってほしいと思う。</p> <p>5月17日、18日の両日、岩手県一関市において開催された第70回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会に参加させていただいた。私が参加した部会の研究発表では、秋田県の大館市のキャリア教育の取り組みが大変興味深いものだった。大館市では、若者の都市部への流出が著しい中で、地域創生戦略としてふるさとの未来を切り拓く人材育成を目指したキャリア教育を全小中学校で取り組んでおり、その成果として子どもたちの意識や意欲の向上がみられるとのことであった。後ほどそのパンフレットを回覧するのでご参照願う。もう1件は、陸前高田市の教育長による「“あの日”からの歩み～子どもたちの心の変化～」という発表であった。東日本大震災から7年が過ぎた今、現地での復興事業は、様々な形で進んでいるが、人々はようやくそれぞれが自分の生き方を見つめることができるようになったと話されており、復興はまだまだと感じた。</p>
事務局	<p>これよりの議事進行については、教育長に願います。</p>
伊藤教育長	<p><b>会議録承認</b></p> <p>会議録の承認について諮る。平成30年第4回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>平成30年第4回定例会会議録案の概要を説明する。</p>
伊藤教育長	<p>平成30年第4回定例会会議録案の承認について諮る。</p>
全委員	<p>承認する旨答える。</p>
伊藤教育長	<p>承認の旨確認し、平成30年第4回定例会会議録の原案を承認する旨宣する。既に指名の委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。</p> <p><b>会議録署名委員の指名</b></p>

## 四国中央市教育委員会会議録

伊藤教育長	<p>平成30年第5回定例会会議録署名人に、篠原祥子委員、鈴木千明委員を指名する。</p>
伊藤教育長	<p><b>報告事項</b>          諸般の報告については特別に私から申し上げることはなく、各課から報告の後ご審議いただきたい。          続いて、各課から事務報告を求める。</p>
森実教育総務課長	<p>教育総務課所管の教育総務・学校施設に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>5/15 川之江奨学会理事会を開催している。          5/17～18 全国都市教育長協議会定期総会が岩手県一関市にて開催され、伊藤教育長が出席された。          5/21～23 教育厚生委員会行政視察が千葉県にて実施され、石川教育管理部長が随行された。          続いて、学校給食に関し、資料に基づき事務報告する。          6/15 学校給食会総会を福祉会館4階多目的ホールにて開催予定としている。</p>
窪田生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の社会教育・人権教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>5/11 四国中央市PTA連合会総会がホテルグランフォーレにて開催され、187名の方々に参加いただいている。          5/13 市内各地区で町民運動会の開催予定であったが、雨天のため妻鳥、三島地域の町民運動会は中止となった。</p>
石川文化・スポーツ振興課長	<p>文化・スポーツ振興課所管の文化振興・スポーツ振興・図書館に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>文化振興については、5/12、13に文化協会三島支部、土居支部の総会がそれぞれ開催された。この総会により、三島支部、土居支部は解散となった。          5/20 四国中央ふれあい大学情報発信事業「演劇にふれよう」として40名の参加を得ている。          第11回書道パフォーマンス甲子園については、先ほど伊藤教育長よりご報告があったが、本市からは三島高校、川之江高校の参加を得ている。現在、予選審査員の先生方の審査中であり、本戦出場の20校に絞られる。          スポーツ振興については、5/10に平成30年度四国中央市スポーツ推進委員協議会総会が開催されている。          各図書館においては、上映会やおはなし会等、ボランティアグループの協力をいただき様々な行事を実施している。          暁雨館では、「二洲と篤山（第一部）～二人の先生とふるさと宇摩～」と題して企画展を開催している。          4/29～5/15 明治大学にて安藤正楽君に関する企画展を実施いただいたが、約7200名の方々にご観覧いただいた。非常に好評であったとの情報を得ている。</p>
品川学校教育課長	<p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。          5/13に予定されていた豊岡小学校春季大運動会・豊岡町民運動会は、雨天</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

	<p>のため小学校の運動会については翌日に順延、町民運動会については中止となった。</p> <p>5/14より学校訪問が始まっている。7月の新宮小中学校まで続くが、よろしく願います。</p> <p>続いて、少年育成センターに関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>各地区において補導が始まっているが、今のところ大きな問題、事故に関する報告はない。</p>
伊藤教育長	<p>只今の各報告について、意見質問等がないか問う。</p>
篠原祥子委員	<p>四国学校茶道連絡協議会第36回研修会が開催予定だが、その講師として新宮の脇氏が出られるのか。</p>
伊藤教育長	<p>お見込みのとおりである。</p>
篠原祥子委員	<p>淡交会の方がお見えになると聞いたがそうなのか。</p>
伊藤教育長	<p>学校茶道ということで淡交会の方が研修会を行われる。その中で、脇氏がお茶の話をされるとのことである。</p> <p>他に意見質問等がないか問う。特にない旨確認し、議事に移る。</p>
伊藤教育長	<p><b>議事</b></p> <p>本日の議案は4件となっている。それとは別にご相談いただきたいことが、2件ほどある。全国学力・学習状況調査結果の公表に関する件についてと総合教育会議の議題に関する件である。</p> <p>議案第14号「四国中央市図書館協議会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
石川文化・スポーツ振興課長	<p>議案第14号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>提案理由としては、四国中央市図書館協議会委員の任期満了に伴い、図書館法第15条及び四国中央市図書館条例第10条の規定により、同委員を委嘱するものである。なお、委員の任期については、平成30年4月1日から平成32年3月31日までである。</p>
伊藤教育長	<p>只今の議案第14号の説明に、意見質問等ないか問う。</p> <p>意見質問等ない旨確認し、議案第14号について異議ないか問う。</p>
全委員	<p>異議ない旨伝える。</p>
伊藤教育長	<p>異議ない旨確認し、議案第14号「四国中央市図書館協議会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。</p> <p>続いて、議案第15号「四国中央市交流センター運営協議会委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
窪田生涯学習課長	<p>議案第15号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>提案理由としては、川之江ふれあい交流センターの設置に伴い、四国中央市交流センター条例第18条第2項及び四国中央市長の権限に属する事務の委</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

	<p>任及び補助執行に関する規則第3条第1項第5号の規定により、四国中央市交流センター運営協議会委員を委嘱するものである。なお、委員の任期については、平成30年4月1日から平成32年3月31日までである。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p>只今の議案第15号の説明に、意見質問等ないか問う。 交流センター運営協議会委員の活動内容はどのようなものか。</p>
<p>窪田生涯学習課長</p>	<p>交流センター運営協議会委員の皆様については、公民館運営審議会委員とは別に、それ以外の広義な活動内容となる。委員の皆様は交流センターの運営についてご協議いただき事業を進めていくことになる。 その他に意見質問等ない旨確認し、議案第15号について異議ないか問う。</p>
<p>全委員</p>	<p>異議ない旨伝える。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p>異議ない旨確認し、議案第15号「四国中央市交流センター運営協議会委員の委嘱について」の原案を可決する旨宣する。 続いて、議案第16号「四国中央市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
<p>品川学校教育課長</p>	<p>議案第16号について、資料に基づき議案を説明する。 提案理由としては、四国中央市教育支援委員会委員の任期満了に伴い、四国中央市教育支援委員会規則第3条の規定により、同委員を委嘱及び任命するものである。なお、委員の任期については、平成30年4月1日から平成31年3月31日までである。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p>只今の議案第16号の説明に、意見質問等ないか問う。 意見質問等ない旨確認し、議案第16号について異議ないか問う。</p>
<p>全委員</p>	<p>異議ない旨伝える。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p>異議ない旨確認し、議案第16号「四国中央市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について」の原案を可決する旨宣する。 続いて、議案第17号「四国中央市教科書採択研究委員の委嘱について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
<p>品川学校教育課長</p>	<p>議案第17号について、資料に基づき議案を説明する。 提案理由としては、四国中央市教科書採択委員会要綱第8条第3項の規定により、四国中央市立小学校及び中学校において使用する教科用図書の専門的な調査研究を行うため、四国中央市教科書採択委員会研究委員を委嘱するものである。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p>只今の議案第17号の説明に、意見質問等ないか問う。 意見質問等ない旨確認し、議案第17号について異議ないか問う。</p>
<p>全委員</p>	<p>異議ない旨伝える。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p>異議ない旨確認し、議案第17号「四国中央市教科書採択研究委員の委嘱に</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

篠原祥子委員	<p>ついて」の原案を可決する旨宣する。          続いて、先ほど発議した全国学力・学習状況調査結果の公表、非公表に関してご協議をお願いしたい。</p> <p>私はこれまでどおり、公表しないとの考え方に変わりはない。全国学力・学習状況調査は、一つの学年の結果を追い続けるものではなく、その対象児童・生徒は年毎に変わる。また、市独自の方法で子どもや保護者、地域に報告しているので今の形でよいと考える。但し、新聞等の報道関係に対して本市は非公表という形で現在掲載されているが、市独自の方法で公表といった内容で掲載してはどうかと思う。</p>
鈴木委員	<p>結果を公表することによるメリットが見えない。また、公表と学力向上との結びつきが明確ではない。大切なのは、調査結果を受け学校がどう取り組んで行くか、また、どう取り組んでいるかを教育委員会がチェックできているかどうかである。学校訪問等でその確認ができているならば、新聞公表を行う必要はないと考える。</p>
東委員	<p>本市は独自の方法で子どもや保護者、地域に報告しているので今の形を継続したのでよいと思う。全国学力・学習状況調査は、一つの重要な指標とはなるが、その子を見る場合、それだけを取り上げて見るという考え方はどうかと思う。大切なのは、個に応じた学力向上のための方策を示して行くことである。</p>
篠原理委員	<p>私としては、文科省及び県が示されている学力テストの正答率を公表することにより、さらに教育現場の励みとなる考えに同意したい。最終的には、学力の向上であり、その取り組みについて努力することである。本市は独自の方法で子どもや保護者に報告しているが、心配していたほどの影響もないようだ。そうであれば、一層の事、公表を行い一般市民の同意も得て教育現場の励みとしてはどうかと思う。折角の開かれた教育委員会が、このために閉鎖的な印象を与えかねない。また、非公表に関する一般市民への説明が行き届いておらず、あらぬ誤解を招きかねない。</p>
伊藤教育長	<p>私自身感じたことだが、これまでの本市における全国学力・学習状況調査結果の公表に関する姿勢について、市民や保護者の方の反響が薄いように思う。また、公表をしないことにより、それが先生方の隠れ蓑になっているのではとの学校現場の声もあるようだ。いずれにしても大切なのは、調査結果に基づいて先生方が深く考え学力向上に生かすことだ。無論、すぐに結果に結びつくものではないので点数や順位だけを重視するものではない。ただし、篠原理委員が話されたとおり、市民の方々への説明責任を果たす必要がある。どのような説明の形とするかは難しい面もあると思うが、調査結果を受けての学校の取り組みについてお知らせしてもよいと思う。これまで市のホームページの中では、そのようなお知らせを実施していたが分かり辛いのが現状である。もう少し分かりやすい仕方を考えてもよいかと思う。単なる経年の比較ではなく、その児童生徒を追いかけて関連性をもたせた状況調査でなければあまり意味がない。</p> <p>教育委員皆様のご意見をお聞きしたが、3名の方がこれまでどおり公表しないとのことであった。したがって今年度の全国学力・学習状況調査結果の</p>

# 四国中央市教育委員会会議録

	<p>公表に関して、新聞等の報道関係に対しては従来通りとしたいが異議はないか。</p>
<p>全委員</p>	<p>異議ない旨答える。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p>異議ない旨確認し、今年度も引き続き全国学力・学習状況調査結果の数値の公表に関して新聞等の報道関係に対しては従来通りとする。但し、市独自の公表に関して担当課にて熟慮し、より分かりやすい形に改善したいのによりしくお願いする。 続いて、総合教育会議の議題に関してご意見等をいただきたい。</p>
<p>各委員</p>	<p>教育委員各位より、総合教育会議の議題に関して意見を述べる。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p>教育委員皆様からいただいたご意見を基に担当両課で検討し、再度ご報告させていただくこととする。 続いて、その他の案件に移る。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p><b>その他</b> 各課より、その他案件として報告事項等ないか問う。</p>
<p>森実教育総務課長</p>	<p>次回定例会の招集を願う発言。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p>次回、教育委員会第6回定例会を平成30年6月26日（火曜日）午後1時30分から、本庁5階第1委員会室に召集する。 以上で日程に示された案件を全て終了したことを宣する。 その他に報告等ないか問い、報告・意見等ない旨確認する。</p>
<p>伊藤教育長</p>	<p><b>閉会</b> 午後2時38分、閉会を宣する。</p>
	<p>以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。</p>
	<p>教育委員会会議録署名人</p>
	<p>四国中央市教育委員会 委員</p>
	<p>四国中央市教育委員会 委員</p>
	<p>会議録作成者 教育総務課 鈴木 崇士</p>